

子ども版パンフレットの活用状況について(令和4年度)

1. 子ども版パンフレットの概要

第1期越谷市自治基本条例推進会議からの報告書「自治基本条例の実効性を確保するための課題について(平成23年2月)」において、条例の若い世代への普及の取組みの一つとして、「小学校高学年を対象とした分かりやすい表現で解説したパンフレットの作成・配布」に関する提言があり、小学校6年生を主な対象として作成したものの。

2. 配布について

(1) 配布目的

次代のまちづくりの担い手である子どもたちに「自治基本条例」に対する理解を深めてもらう。

(2) 配布対象

市内小学校6年生全員(令和4年度…3,010人)

(3) 配布物

- ・越谷市自治基本条例パンフレット【子ども版】
- ・越谷市自治基本条例条文

3. 授業での活用について

(1) 活用方法

社会科公民分野の政治に関する単元において、国民生活に国や地方公共団体のはたらきが反映されていることを学ぶ際、自治基本条例を活用する。

※ 教員に指導の参考資料(逐条解説・活用に係る留意事項等)を配布

※ 授業後、子ども版パンフレットの活用状況に関するアンケートを実施

(2) 令和4年度の活用実績(活用状況に関するアンケートの集計結果)

アンケート回収数 28校／29校※ [前年度]30校／30校

※令和4年度より旧蒲生小と旧蒲生第二小が合併し、蒲生小となったため1校減

		[前年度]
①授業で活用した学校数	<u>28校</u> ／28校	[30校]
②授業での平均取扱い時間	<u>54.8分</u>	[52.5分]
③資料の配布状況	パンフレット【子ども版】	<u>28校</u> ／28校 [30校]
	自治基本条例条文	<u>27校</u> ／28校 [26校]

※ 学校別活用状況の詳細は、次頁以降をご参照ください。

越谷市自治基本条例 子ども版パンフレットの活用状況アンケート結果

No.	小学校	時間 (分)	平均		合計		活用状況	学習成果	感想	その他
			54.8	28 /29	27 /29	子ども版				
1	越ヶ谷	45	○	○	○	○	◇市議会の仕事にある「条例の制定」の部分で、越谷市の条例を学ぶ際に使用した。	◇市から提出された案が、市議会の議決によって、実際に行われていることを理解することができた。	◇越谷市のまちづくりについて、カラーで分かりやすかった。 ◇自分たちのことが書かれているなんて知らなかった。 ◇自分たちのことも忘れずに書かれていてうれしい。	◇条文については、難しいようだったが、自分たちが住む自治体の条例を目にする機会を得ることができ、とてもありがたく思った。さらに、授業での活用の仕方(指導案)もあったので、活用しやすかった。
2	大沢	120	○	○	○	○	◇わたしたちの生活と政治「子育て支援の願いを実現する政治」の単元において、市議会の働きについて学習した際、パンフレット等を配布し、越谷市にも条例が定められており、市議会で話し合っていることを説明した。また、パンフレットを見ながら越谷市ではどのようなまちづくりが行われているか調べ、越谷市でも様々な取り組みが行われ、「市民」「市長」「市議会」によってまちづくりが進められていることを確認した。	◇自分たちが住んでいる越谷市でも多くのまちづくりの取り組みが行われていることを実感することができた。 ◇市議会で話し合われたことがまちづくりにどのように生かされているのか理解を深めることができた。	◇市民・市長・市議会のつながりがイラストで簡潔に示されていて分かりやすかった。 ◇自分たちの住んでいる越谷市で行われているまちづくりの取り組みについてイラストがあつて分かりやすかった。 ◇教科書で学習したことと同様に越谷市にもまちづくりの取り組みがたくさんあって驚いた。	—
3	新方	60	○	○	○	○	◇わたしたちの生活と政治「くらしの中の法やきまり」という学習単元で活用した。生活の中にも様々なきまり(条例)が定められていることに触れ、その説明を行う際に子ども版パンフレットを活用した。	◇私たちのくらしの中に法やきまりがあることについて、普段からあまり意識して生活をしていなかった児童にとって、条例に興味・関心をもつ良いきっかけとなった。パンフレット以外にも、越谷市自治基本条例を活用し、様々な項目において条例が定められていることを児童と共に確認することができた。	◇越谷市基本自治条例は、自分たちが安心して生活を送ることができるようにするためであることがわかった。 ◇条例がどのようにして作られているのか興味を持った。	◇今後とも資料提供をしていただけるとありがたい。
4	桜井	45	○	○	○	○	◇市議会の働きの学習で活用した。市議会の働きとして、条例の制定、改正廃止を学んだ際に実際に越谷市が制定している条例として紹介し、全員で読み合わせを行った。	◇実際に制定されている条例に触れることで、現実として捉え、興味関心が湧いたようだった。	◇条例の長さに感心したり、こんなルールがあるとは知らなかったと驚いた。 ◇条例も税金で作られていることに興味を持った。	—

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
5	大袋	20	○	○	◇「国の政治としくみ」「子育て支援の願いを実現する政治」「震災復興の願いを実現する政治」などの単元で、市がどのような条例や取り組みをしているのかを参考として知るために活用した。	◇自分たちの住む越谷市でのことが分かったので、政治をより身近に感じられた。	◇自分たちの住む越谷市でのことが分かったので、政治をより身近に感じられた。 ◇自分事として政治について考えられた。	—
6	荻島	45	○	○	◇「わたしたちの生活と政治」において、教科書で扱われている「子育て支援の願いを実現する政治」に併せて活用し、子どもたちにとって一番身近な越谷市ではどのようなになっているのかを学習した。 ◇「まちづくり」にもルールが必要であることをおさえ、「まちづくり」に必要なルールについても話し合わせた。その後、どんな「まちづくり」にもルールが必要であることをおさえ、「まちづくり」に必要なルールについても話し合わせ、よりよい越谷市にするために、一人一人が「まちづくり」に参加するための意欲をもたせるよう指導した。	◇実際に越谷市の行政の仕組みをすることができ、より理解が深まったように感じる。 ◇「まちづくり」について話し合うことによって、よりよい越谷市にしていくためには、一人一人が「まちづくり」に参加することが大切であることを理解することができ、自分達ができることを行いたいという意欲をもたせることができた。また、自主学習にもパンフレットを活用してまとめる児童もあり、学習意欲を高めることができた。	◇越谷市について身近に考えることができた。 ◇一人一人が「まちづくり」の主人公であることも理解することができた。 ◇18歳になったら投票しに行こうと思う。	◇子ども版パンフレットのおかげで、児童は越谷市のまちづくりについて理解することができた。また、パンフレットを活用したことで、「調べたい」という意欲をもたせることもできた。
7	出羽	60	○	○	◇第5学年「鴨川基本条例」、第6学年の「国の政治」や「川口市のあすばる建設」の例をもとに、学習していく中で市議会の仕事や機能について調べた。越谷市にも自治基本条例があることを知らせ、子ども版のパンフレットを活用した。その後、パンフレットを読む時間を確保した。	◇地方公共団体の政治は、市民を中心にした考えのもとで、よりよいまちづくりが行われていることを実感することができた。川口市の市議会と同様に越谷市でも同様に政治がおこなわれているに気が付くことができた。	◇越谷市以外の市町村にはどのような条例があるのだろうか。 ◇その街に合った条例を考えることは大切だ。 ◇自分たちの住むまちの政治についてもっと詳しく調べたい。 ◇国や県も同じような仕組みで政治が行われていることがわかった。 ◇自分たちもまちづくりに参加できることがわかった。 ◇市議会の様子を傍聴してみたい。	—
8	蒲生	180	○	○	◇市政についての理解を深めるために、本パンフレットを活用し、越谷市のまちづくりのルールについて学習した。	◇章立てやQA方式、イラストを入れながら内容がまとめられており、国の政治と比較しながら、政治について理解を深めることができた。	◇市民が主人公になるまちづくりを進めるために大切なことは何かを理解することができた。	—
9	大相模	45	○	○	◇市によって様々な条例が定められていることを確認した後、越谷市での取組の確認として活用した。	◇身近な取組について理解することができた。 ◇教科書での事例は、川口市のため、より自分事として考えることができた。	◇今まで知らなかった取組もあったので、今の自分にもやれることがあればやってみたいと言っていた。 ◇条例が沢山あることに驚いていた。	◇パンフレットのおかげで学びがより深いものになった。 ◇イラストが書かれているため、分かりやすかった。

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
10	増林	30	○	○	◇「我が国の政治の働き」の単元において、越谷市の条例について調べる学習を設定し、その際に使用した。市議会の働きや役割等について、国会と関連付けて考えることができた。	◇自分たちが住んでいる市には、様々な条例があることを初めて知った児童がほとんどだった。条例があることで、自分たちの生活が守られ、自分たちも社会を支える一員であることに気がついていた。	◇越谷市民祭りやこしがや田んぼアートなど、身近なイベントがまちづくりの一環であることを知り、驚いた。 ◇市民まつりのようなまちづくりに参加したい。	—
11	川柳	120	○	○	◇日本にも憲法があるように、市にも決まりがあることに触れ、その際に活用した。 ◇暮らしの中の法や決まりなど、教科書に載っている条例について、学ぶ際に活用した。	◇自分たちの住む越谷市にもきまり(条例)があることを知り、身近に感じる事ができた。	◇越谷市に自治基本条例があることを初めて知った。	—
12	南越谷	—	—	—	回答なし			
13	東越谷	60	○	○	◇国民主権を学ぶ際、地方自治を足掛かりに、授業を展開した。その際、越谷市にも市民の声を形にするものがあるという例で「自治基本条例」を紹介した。	◇国政だけでなく、市制でも国民主権の考え方が反映されていることに驚いていた。	—	—
14	大沢北	60	○	○	◇社会「子育て支援の願いを実現する政治」の単元において、川口市の市役所と市議会の取組を学習した後、越谷市ではどのような条例があり、どのようなまちづくりが行われているかについて、パンフレットを活用し、学習した。	◇越谷市の条例として、どのようなものがあるのが理解できた。 ◇市民・市議会・市長の関係性について、より理解を深めていた。	◇18歳になったら必ず選挙に行こうと思う。 ◇越谷に住んでいて良かった。 ◇越谷市の特産物について、自分たちで有名にしていきたい。	◇政治に対して難しく考えている児童もいたが、自分たちのまちを学ぶことで関心を持つことができた。 ◇越谷市のまちづくりについて、身近に感じる事ができたようだった。
15	大袋北	150	○	○	◇市役所や市議会について学習する授業で、自分たちが住む越谷市にも条例があることを学ぶため、パンフレットと条文を活用した。	◇自分が住んでいる市にも条例をもとにしたまちづくりが行われていることを知り、教科書で学習したことに実感を持つことができた。	◇越谷市の条例を初めて知ることができた。 ◇越谷市のまちづくりの取組みに参加してみたい。 ◇防犯や防災についての条例があるのは知らなかった。	—
16	蒲生南	20	○	○	◇公民分野の学習のまとめで活用した。 ◇今までの学習内容を振り返りながら、自分たちの住んでいる越谷市について目を向けさせた。 ◇教科書に「条例」「法律」という言葉が出てきた際に、越谷市での条例の一つとして紹介し、説明した。	◇教科書だけで確認をするより、自分たちの生活につなげて考えることができた。 ◇教科書で学んだことを自分の生活と照らし合わせ、深めていくことができた。 ◇自主学习で進んで調べたり、まとめたりする姿が見られた。	◇越谷市にこんなにくさんの条例があることを初めて知った。 ◇知らない難しい内容が多かった。	—

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
17	北越谷	45	○	○	◇社会科公民の授業において児童とパンフレットを読み合わせた。条例の意味について説明し、越谷市における条例であることを確認した。また、具体的な授業内容として教科書にある地方自治の学習の単元でパンフレットの内容と教科書の内容と照らし合わせて授業実践を行った。	◇自ら生活する越谷の自治を取り上げることで地方自治を身近に感じることができた。また、越谷市の人口や特産品等、越谷市に関する知識も得られたので郷土愛が高まることにつながったと考えられた。	◇越谷市にこんなたくさんの方があることを初めて知った。 ◇知らない難しい内容が多かった。	—
18	大袋東	30	○	○	◇「自分にできること」を考える際に、具体的な行動を考える資料になった。 ◇「よい町」にするために、どのような工夫、取組をしているかが具体的に分かった。	◇越谷市の産物や植物について知ることができた。 ◇思ったよりも自分が知らないことが多かった。 ◇自分達(子供)は大切にされている。	◇市民みんなのために努力してくれていることを知って、嬉しく感じた。 ◇越谷もSDGsを意識して問題に取り組んでいることが分かった。 ◇環境保護を一生懸命やっている市だと分かった。 ◇条例は、市民のことを考えてつくってくれていると分かった。	—
19	平方	45	○	○	◇主に、地方自治の分野で活用した。自治体が国と連携してどのような働きを行っているかについて、教科書で全体像を捉えさせたくて、自分たちの身近な地域における条例やまちづくりの様子について、具体化を図った。そのうえで、条例の条文を読み、教科書で学んだ市議会や市役所の役割、仕事について、越谷も同じようであることを知ることができた。	◇越谷市のまちづくりについて、具体的にどのような取り組みがなされているかの知識を深めた。 ◇越谷市の条例に触れ、具体的にどのような条例が取り決められているのか興味を深めた。	◇改めて越谷市について知ることができた(特産・地域性・人口など)。 ◇自分たちの住んでいる地域の条例を初めて知った。 ◇越谷市のまちづくりにおいて、大切にしていることを知った。 ◇越谷市で行われている行事などは、まちづくりに関係していることを知った。	—
#	弥栄	30	○	○	◇「子育て支援の願いを実現する政治」の単元で市民の意見を政治に活かす制度があることを実感させるためにパンフレットを活用した。	◇自分の意見を政治に反映させるためにできることを考えたりすることができた。	◇越谷市も市民の願いを叶えるため、様々な取組をしていることが分かった。	—
21	大間野	30	○	○	◇市の政治(市民・市議会・市長等)が、どのように関わっているかということを理解を深めるために活用した。 ◇越谷市のまちづくりにはどんな活動をしているのかを確認して、越谷市のまちづくりの取り組みについて考えるきっかけになった。	◇条文や条例などを見ると、難しい言葉が羅列してあり、見るだけでも億劫になってしまう子どもたちだが、パンフレットは易しく、分かりやすいので、より深い理解につながったと考えられる。 ◇具体的な取り組みが分かりやすくて、腑に落ちている児童の反応があった。	◇田んぼアートなどもまちづくりにつながっていることが分かった。	—
#	宮本	45	○	○	◇市議会の学習の中で市民の声がどう反映されているかを学ぶ際に使用した。	◇越谷市でも市民の意見によって設置されたもの等があることを実感していた。	◇越谷市にも条例があることに驚いた。 ◇越谷市についてもっと考えてみたいと思った。	◇自分たちの住む市について知るよい学習となった。

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	案文				
#	西方	60	○	○	◇越谷市での公共事業は、どのような活動が行われているかについて、単元のまとめの学習に活用した。	◇自分たちが住んでいるまち越谷市について新たな視点で見て考える機会ができた。将来、政治に参加しようとする意欲・興味が増した。	◇それぞれの市町村で取り組みがなされているが、自分たちの住む越谷市でも市民の願いをかなえるため、様々な取り組みをしていることが分かり、もっと知りたいと思った。	—
#	鷺後	45	○	○	◇越谷市の特徴をまちづくりの自治とつなげて、説明をした。 ◇条例の内容を一緒に読み合わせをした。 ◇子どもでも越谷市民として、自分たちが住む地域の特性等に関心を持てるよう指導した。	◇自分たちの暮らしている町について触れることで、実感をもって授業に参加することができていた。 ◇楽しいイラストやわかりやすい図等で、意欲的に自分たちの地域について学習できた。	◇とてもわかりやすく、もっと自分たちの市について調べたいと思った。	◇自分たちの住む市について、関心を高め、興味を持つ良いきっかけになったと思います。
#	明正	45	○	○	◇授業の中で越谷市のことについて、取り上げた。	◇越谷市のことがよく分かった。	◇越谷市にも様々な取組があることを理解できた。	—
#	千間台	45	○	○	◇社会科の『子育て支援の願いを実現する政治』において、学習内容と越谷市の条例を照らし合わせながら学習した。	◇越谷市のまちづくりを知ることで、政治に関してより身近なものとしてとらえることができるようになった。	◇このようなものがあることをはじめて知った。 ◇これからのまちづくりについて考えていきたい。	—
#	桜井南	20	○	○	◇憲法や条例について学習する際、より具体的な内容を子どもたちに知らせるために活用した。	◇市の位置、面積、人口など5年生までの復習までに活用した。 ◇実際のまちづくりについて、理解することができた。	◇まちづくりのルールを考えてみたいと思った。 ◇見守り活動など沢山の人の人に支えてもらって、今の生活があることを知った。	—
#	花田	15	○	○	◇憲法の学習の時間に、憲法をもとに法律ができていることを説明する例として利用した。	◇憲法の学習の時間に、憲法をもとに法律ができていることを理解できた。	—	—
#	城ノ上	20	○	○	◇わたしたちの生活と政治「子育て支援の願いを実現する政治」の単元において、副教材として越谷市の条例について触れながら学習をした。	◇自分たちの住んでいる越谷市のまちづくりを、見直す機会となった。 ◇自分たちが越谷市に対する「こうだったらな」という思いや願いを持つことからまちづくりが始まることを実感させることができた。	◇子ども憲章や子どもの権利条約など、子どもたちを守る約束もあることがわかった。 ◇「こんな町がいいな」と思うことが大切だとわかった。	◇身近なまちづくりも、国づくりも同じような仕組みで、成り立っていることを理解することができた。 ◇教職員も、教材研究の一環として読み、私たちの理解も深まった。